

令和2年度事業報告書

I. 一般事業	26,606,813 円
1. 教育・学術研究活動に対する支援	16,046,813 円
(1) 教員等海外派遣事業	2,500,000 円
* 海外の研究機関等にて調査・研究・資料収集等を行うための渡航費等を支援。	
* 本成果は大学WEBサイトで公表し、学外における講演会等においても発信する。	
* 今年度は、次の1名の研究者の派遣を支援。	
社会学研究科 教授 太田 美幸	
調査内容： 近代工芸運動における女子職業教育とジェンダー秩序の日瑞比較研究	
派遣先： スウェーデン・リンシェーピン大学	
期間： 令和2年9月15日～令和3年3月31日	
(2) 大学運営等支援事業	88,813 円
* 大学及び各部局運営を円滑に推進するための支援。	
* 大学及び各部局における地域社会との交流活動、他機関との連携活動等を支援。	
(3) 学生教育等支援事業	10,854,000 円
① 学生相談支援	8,454,000 円
* 学生支援センター「学生相談室」に配置するカウンセラー及び受付インターカー（臨床心理士等の専門性を持ち、相談に来る学生の相談内容やメンタル的な状況を的確に把握し、カウンセラーに引き継ぐ）等の雇用を支援。	
② 就職支援	2,400,000 円
* キャリア支援室が実施するキャリア教育や学生の就職活動支援のため、就職相談等を担当するキャリアアドバイザーの雇用やコロナ禍のなかで就職活動をする学生向けに、冊子「就職活動体験記」作成に必要な経費を支援。	
(4) アカデミア支援事業	2,604,000 円
* 大学が保有する知的資源を活用し、社会の諸問題解決のための方策を提唱することで広く社会に貢献する事業として、本学卒業生、一般の方及び大学生等を対象とした各地域に特化したシンポジウム開催への支援。	
* 今年度は、例年2回開催していた、「関西アカデミア」と「中部アカデミア」がコロナ禍により、関西・中部合同アカデミアとしてオンラインセミナーで同時開催した。	
* 今年度未執行の残額は、令和3年度に使用する。	

令和2年度関西・中部合同アカデミア

日 程： 令和3年2月27日（土）

テ ー マ： 「新局面に入る米中の戦略的競争と日本」

パネリスト： 中山俊宏 慶応義塾大学総合政策学部教授/日本国際問題研究所上席客員研究員

津上俊哉 日本国際問題研究所及び中曽根平和研究所客員研究員

吉崎達彦 株式会社双日総合研究所チーフエコノミスト

参加者数：515名（日本全国及び海外13か国）

2. 教育・研究の国際交流に対する支援	10,560,000円
---------------------	-------------

(1) 外国人研究者招聘支援事業 1,000,000円

①外国人研究者等招聘 1,000,000円

*海外の優れた外国人研究者等を招聘し、講演会や講義を実施し、研究教育の改善及び国際競争力の強化の助言等が行われ、大学の機能を高め、社会に貢献するための事業を支援。

*今年度は、ハーバード大学ジョン・F・ケネディ行政学院及び大学院歴史学研究科（米国マサチューセッツ州ケンブリッジ）からFredrik Logevall 教授を招聘予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により招聘が困難となり、招聘を見送った。

*今年度未執行の残額は、令和3年度に使用する。

②国際交流セミナー 0円

*若手研究者や学生の研究教育の意識向上及び世界に羽ばたく人材の育成を目的とした研究科及び研究所等で実施する各種セミナーの支援。本セミナーは、本学の研究者や学生のみならず、他機関の研究者等も参加可能となっている。

*今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見送った。

(2) 国際化支援事業 0円

*海外の学術交流協定締結機関等との国際交流事業の支援。

*本学の国際化の推進に向けて、海外の大学等との国際交流イベント実施、新規渡日留学生の送迎及び各種サポート、学生国際交流に伴う海外渡航等に必要な経費を支援。

*今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見送った。

(3) 受入交換留学生（インバウンド）奨学金事業 9,560,000円

*海外大学に在籍する優秀な学生を交換留学生として本学に受け入れることで、本学学生の外国語によるコミュニケーション能力向上等を促進するとともに、派遣留学先の多様化を図るため、当該交換留学生に対し奨学金を支援。

*今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による出入国制限により、対象校からの交流学生の受入ができなかった。

*今年度未執行の残額は、令和3年度に使用する。

Ⅱ. 指定事業 30,484,677 円

* 寄附者の寄附目的に沿った事業。

1. 指定事業 (A) 武山基金 1,030,000 円

* 研究者の研究成果出版を支援する目的で寄附された基金。

* 今年度は、次の出版を支援。

『温泉の経済史－近代日本の資源管理と地域経済－』

著者： 高柳 友彦 (経済学研究科・講師)

出版社： 東京大学出版会

2. 指定事業 (B) 学問風土育成基金 2,463,878 円

* 大学の講義を支援する目的で寄附された基金。

* 今年度は、次の講義実施に係る必要経費を支援。

(1) 如水会が開講している「寄附講義」

1) 社会実践論 (学部教育)

2) キャリアゼミ (学部教育)

3) 武道としての柔道－その技と心 (学部教育)

(2) 公認会計士如水会の協力を得て商学部が開講している講義

1) Interactive Course on Business Basics (Accounting) (学部教育)

3. 指定事業 (C) 課外教育振興基金 21,304,790 円

* 課外教育を支援する目的で寄附された基金。

* 今年度は、13 団体の課外サークル等の活動を支援。

4. 指定事業 (E) 植樹会基金 565,950 円

* 大学のキャンパス緑地計画に基づき、学内関係者のみならず一般市民へ解放されたキャンパス整備に関し植樹会が実施する事業を支援。

* 今年度は、主としてアカマツの松くい虫防除対策の必要経費を支援。

5. 指定事業 (F) 障害学生支援基金 0 円

* 障害を持つ学生を支援する目的で寄附された基金。

* 今年度は未執行。

6. 指定事業 (G) 大学史編纂基金 2,608,210 円

* 大学史編纂を支援する目的で寄附された基金であり、資料室の整備、目録作成及び一般公開に対する支援。

* 今年度は、大学所蔵の肖像画の修復費用を支援。

7. 指定事業 (H) HEPSA 交換留学生基金 0 円

* 学部学生の海外派遣留学を支援する目的で寄附された基金。

* 平成 24 年度からの事業で、交換留学生の旅費等を支援。

* 今年度は未執行。

8. 指定事業 (I) 傘寿記念基金	2,459,049 円
--------------------	-------------

- *如水会員の傘寿を記念として、学生生活の向上を支援する目的で寄附された基金。
- *今年度は、主として、附属図書館に設置した「傘寿記念基金文庫」の充実を図るべく、専門書以外の文学、文芸書及び芸術書等を購入して配置及び貸し出し（一般の方等は閲覧のみ可能）を行うとともに、関連する総合雑誌及びデータベース・電子ブックの契約更新に必要な経費を支援。

9. 指定事業 (J) 育児支援基金	52,800 円
--------------------	----------

- *男女共同参画事業の一環として、教職員・学生を対象とした育児を支援する目的で寄附された基金。
- *今年度は、対象となる院生及び学生のベビーシッターの派遣等の事業に必要な経費を支援。

10. 指定事業 (K) 災害奨学基金	0 円
---------------------	-----

- *災害等により経済的な被害を受けた学生及び院生を支援する目的で寄附された基金。
- *今年度は未執行。

III. 管理・運営等

7,785,764 円

1. 理事会・評議員会・予算委員会等の開催

監事監査

- 日 時： 令和2年5月14日(木) 10時～13時
場 所： 一橋大学全学共通教育センター会議室
内 容： 令和元年度における監査基準に準拠した監査の実施
出 席 等： 監事出席3名

第1回予算委員会（コロナ禍により書面会議）

- 日 程： 令和2年5月21日(木)～25日(月)
議 題： 1. 令和元年度決算（案）について
2. 令和元年度事業報告書及び収支決算書について
3. 理事会及び評議員会の開催について
出 席 等： 出席5名、監事出席3名

第1回理事会（コロナ禍により書面会議）

- 日 程： 令和2年5月28日(木)～6月1日(月)
決議事項： 1. 令和元年度事業報告書及び収支決算書について
出 席 等： 決議に必要な出席理事の数5名、出席8名
監事出席3名

第1回評議員会（コロナ禍により書面会議）

- 日 程： 令和2年6月17日(水)～19日(金)
決議事項： 1. 令和元年度事業報告書及び収支決算書について
2. 次期役員等の選任について
3. 議事録署名人の選出について
出 席 等： 決議に必要な出席評議員の数6名、出席8名

第2回理事会（コロナ禍により書面会議）

日 時： 令和2年6月22日（月）～24日（水）

決議事項： 1. 理事長、業務執行理事及び事務局長の選任について
2. 予算委員会委員の選任について

出席等： 決議に必要な出席理事の数5名、出席8名
監事出席3名

第2回予算委員会（コロナ禍により書面会議）

日 時： 令和2年12月17日（木）～21日（月）

議 題： 1. 令和2年執行状況について
2. 令和3年度予算編成について
3. その他

1) 寄附者への報告について

出席等： 出席5名、監事出席3名

第3回予算委員会（コロナ禍により書面会議）

日 時： 令和3年3月4日（木）～8日（月）

議 題： 1. 令和3年度一般事業計画と予算について
2. 令和3年事業計画書及び収支予算書について
3. 令和3年度教員海外派遣事業の実施について

出席等： 出席5名、監事出席3名

第3回理事会（コロナ禍により書面会議）

日 時： 令和3年3月16日（火）～18日（木）

決議事項： 1. 令和3年度事業計画書及び収支予算書について
2. 資金調達及び設備投資の見込みについて

報告事項： 1. 理事長及び業務執行理事の職務執行状況について

出席等： 決議に必要な出席理事の数5名、出席8名
監事出席3名

2. 管理・運営等

事務局会議を7回開催して、会議の事前準備及び寄附金の拡大を進めるため、主として次の事項について検討・実施した。

1) ホームページの更新

2) リーフレットの更新

3) 体育会及び文化団体連合会の各クラブやサークル、OB・OG会に対する後援会支援事業の説明

附属明細書

事業における重要な事項は、令和2年度事業報告書に記載されており、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特に無い。